

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名：グループホーム寿生の家

施設種類：グループホーム・小規模多機能型居宅介護施設（該当に○）
デイサービス

日時：R7年 3月 27日 15時00分～ 15時30分

会場：寿生苑会議室

出席者
（人数）

利用者代表	0人	有識者	0人
利用者家族	2人	高齢者あんしん支援センター職員	1人
地域住民の代表	1人	出雲市職員	0人
その他（事務次長、管理者、ユニットリーダー）			4人

1、利用者様状況報告（3月25日現在）

利用者数：桜棟9名 梅棟9名（男性1名 女性17名）

介護度分布：桜棟 要介護1：4名 2：4名 3：1名 4：0名 5：0名

梅棟 要介護1：3名 2：4名 3：2名 4：0名 5：0名

平均介護度：桜棟 1.7 梅棟 1.9 全体平均 1.8

平均年齢：桜棟90.0歳 梅棟92.1歳 全体91.1歳（最高齢104歳 最年少83歳）

待機者：21名

入退所：梅棟に2月から1名ショート入所されていた方がそのまま入所、自宅から入所された方が1名あり。

在所期間：1ヶ月～18年5ヶ月

※空床利用ショートについて

利用者様の入院等で部屋に空きがある場合、入居申し込みに関わらず、居宅のケアマネより相談があった場合などに受け入れる。認知症の症状がある場合通常のショートではなくグループホームを希望されることが多いが、空床自体予定が立たないものなので、タイミングだと思う。その部屋の方に了承いただいてから話を進めている。

2、活動状況報告

行事報告

2月～節分会

1月末からコロナ感染があり行事ができなかったが、落ち着いて隔離も解除となつてから、思いっきり鬼に豆をぶつけて鬼退治をした。久しぶりに大きい声を出したり、鬼が倒れた時の歓声や笑い声を聞くと、こちらまで気持ちが晴れるような思いがした。

3月～ひな祭り会

ご希望の方には着物を着ていただき、少々お化粧もして記念撮影を行った。最初は嫌がっておられた方も着物を着ると表情も明るく、凛とされているようだった。その後は手作りの甘酒や桜餅のお茶会も喜んでいただいた。

行事予定

4月・5月～お花見

毎年、桜やチューリップ、菜の花などお花の情報を得ながらドライブに出かけたりする予定。

5月～家族会・運営推進会議

詳細は後日ご案内を送る予定。例年、生活のご様子のスライドショーを見て頂いている。

普段の活動

- ・ラジオ体操や棒体操、嚙下体操、リハビリ職からの助言のあった個別の取り組みも継続して行っている。リハビリ専門職の方に来ていただき、利用者様の運動についての勉強会を行った。
- ・気候が良くなるので散歩や外出も行っていきたい。
- ・家事作業全般、煮物やおやつ作り、縫い物、壁画作り（折り紙・ちぎり絵、端切れを使った作品作りなど）、歌、塗り絵、風船バレー等のレク、誕生会、パソコンゲーム、日記を書く等々個別の活動も行っている。

3、感染症について

この冬は一般的にもインフルエンザの感染があり、その後コロナもまた感染が拡大した。実際、GHでも1月28日に梅棟で利用者様1名陽性となられ、居室隔離となる。その後、30日に全員検査を行って、計3名の陽性となった。その後、桜棟でも2名の陽性の方があった。いずれも症状は軽度で全く熱の出なかった方もあった。しかし、内、1名はコロナ後に食欲低下し、それが回復しなかった為入院となった。職員も同時ではないが5名の感染があった。また2月20日には利用者様1名下痢の症状があり、ノロウイルスを疑ってすぐに居室隔離を行った。その後、実際、検査にてノロウイルスが確認された。その方と同じトイレを使用されていた方が同様の症状が出た。ノロウイルスも感染力が強いため消毒や感染対策を厳重に行って、その後の拡大はなく収束した。基本的な感染対策は継続していたが、こういう状態になったため、利用者様にはご迷惑をおかけしたと思っている。今後、感染対策を継続して、できるだけ“持って入らない”ようにしたいと思っている。

4、IT化について

これまで記録に関しては全て手書きで行ってきたが、IT化することで様々な利点もあるようで、準備を進めている。入力に不安を抱えている職員もあるし、現在の記録との兼ね合いもあり、まだ見えないことも多く大変な部分もあるが、今後の施設運営のために頑張りたいと考えている。実働は4月の予定となっている。

5、保険証の取り扱いについて

令和6年12月2日以降、マイナンバーカードを健康保険証と一体化するようになった。カードがない方、保険証として登録していない方については申請なしで資格確認書が発行されるが、カードを保持している方でマイナ保険証の利用が困難な高齢者については、資格確認書の交付申請をしないと行けない。すでにマイナ保険証の登録をされていても利用が困難な場合、保険証としての登録解除の申請が必要で、それが5月中旬までに行えたとその後がスムーズになると思われるとのことだった。ご家族が遠方の方でもその解除申請書は出雲市のものを使用しないと解除できないので情報提供も行っていきたいと思う。現在の保険証は7月末までなので、マイナンバーカードを持っておられるかどうかの確認も行なって、スムーズに移行できるようにしたい。

6、意見交換

<家1>3月に入所した。まだ日が浅いので分からないことも多いが、本人がとてもしっかりしていて、元気で有難く思っている。面会時に「帰りたい」とは言うが、家にいたころより表情も良いので、本心かどうか…と感じる。慣れたら色々な活動や作業ができると良いと思う。母の性格上、声掛けしても「嫌だ」と言うかもしれないが…よろしくお願いします。

<管>昨日娘さんも面会に来られ、家にいた時より、目もしっかり開いてよく話もするし、表情が明るいので、嬉しいと話されていた。

<家1>このまま元気でいてくれると良いと思う。

<家2>1月に入所した。穏やかに過ごしているので安心している。昔、パッチワークが好きでずっとやっていたが、家族が勧めてもしないし、いろいろな原因があってやめていた。でも、職員さんに勧めてもらって一緒にまた縫ったと聞いて嬉しく思っている。今後ともよろしくお願いします。

したいと思う。

<リ>お部屋の飾りに作品を持参され時々換えておられて、楽しませてもらっている。布を渡したら上手に縫われたので、小さいものを合わせて何か作品ができればいいと思っている。

<家>面会にこちらの都合で15時頃行って、いつもちゃんと合わせてもらっていたが、都合の悪い時間はないのか？

<リ>入浴が14時から15時半ごろなので、重ならなかったらいつでも大丈夫だと思う。

<あ>面会は居室でされているか？感染症が続いて大変だったと思う。職員さんが感染されて業務は大丈夫だったか？

<管>面会は居室で一応15分程度としている。感染症対応はとても大変だった。コロナ禍に一度も感染者が出なかったのも、ここにきて…と残念に思っている。実際、職員は同時に休むのではなく、時期がずれていたのも、対応できた。

<地>感染症の対応、大変だったと思う。お疲れ様でした。気候が良くなってきたので、活動もできるようになるのではないかと？

<リ>2月はとても大変で記憶がないような感じがする。ガウンを着て対応して脱いで、また着て…の繰り返しだった。やはり基本的なことは手洗い・消毒だと思う。

<管>実際、私も長年働いてきたが、この度初めて仕事の事を考えて胃がぎゅーっとするというストレスを感じた。本当に感染はまず持って入らないようにしたいと思う。

しかし、感染が不安だからと外出をしないなどということは避けたい。3月になり少し暖かくなり、活動なども出来るようになったと感じる。感染対策をしながら外出もして社会交流もできるようにしていきたい。

<次>感染者が確認されて対応がとても大変だったと思う。寿生苑と兼務しているが、こういうことが起こった時にはできるだけ協力したいと思っている。一部の利用者様で抑えられて良かった。

<リ>たくさん協力していただいて本当に助かったし、心強かった。

<次>マイナ保険証に関しては寿生苑もすでにいろいろ問題がある。高齢者の場合は7月まで時間的猶予があるので、準備を進めてスムーズな移行ができると良いと思う。

<管>今回はお忙しい方が多くて少人数の開催となった。次年度は第4木曜日ではなく、少し早く開催できるようにしたいと思う。今後ともご協力をお願いしたい。

以上